allcinema

慈悲心鳥（1954）

メディア 映画
ジャンル
製作国 日本
色彩 B&W
時間 96分
初公開日 1954/11/15

【解説】
菊池寛の同名恋愛小説をもとに、館岡謙之助と松山広之が共同で脚色し、松林宗恵がメガホンをとった。1927年、1936年にも映画化されており、本作が三回目の映画化となる。
貧乏で秀才の河井龍太郎と新興財閥の金融経済会の御曹司である篠原俊輔は無二の親友だが、ともに駒居静子を愛していた。静子は龍太郎を愛していたのだが、彼女の両親は俊輔との結婚話を進めてしまう。数年後、俊輔と静子は結婚し家庭を築き、龍太郎は司法試験に合格し地方検事として働いてた。金融経済会はすでに経営危機に陥っており、俊輔は会社を立て直すべく、疑獄事件に手を染めていた。やがて俊輔の家に検察当局が家宅捜索に入るが、それを指揮していたのは龍太郎その人だった。

【クレジット】
監督 松林宗恵
原作 菊池寛
脚本 館岡謙之助
松山広之
撮影 西垣六郎
出演 角梨枝子
中山昭二
和田孝
波多野憲
宇野重吉

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.